

# 副市長レビュー（秋）協議事項調書

1 部局名 (課名)	市民部 (スポーツ振興課)	
2 協議事項 (案件名)	浜松アリーナの今後のあり方の検討について	
3 背景・現状 (現状把握できる統計数値など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浜松アリーナは、1990年9月のオープンから約31年が経過。</li> <li>・2015年度中期修繕計画を策定し、段階的に改修を実施しているが計画どおりには進んでいない。</li> <li>・研修棟など一部で低利用化が見受けられるとともに、プロチームからは演出効果の高い照明や大型映像装置などの設備が求められている。</li> <li>・スタジアムアリーナの全国的な傾向として、特定スポーツ分野の集中化やプロスポーツの拠点としての機能強化など、市民利用を中心とした体育施設とは差別化を図る事例も増えている。</li> </ul>	
4 検討経過・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民利用中心の体育施設とは差別化して、プロスポーツの拠点などの機能強化によって稼げる施設とするため、効果的な施設改修等に向けた検討が必要。</li> <li>・中期修繕計画に基づき、施設継続のため設備を中心に、本計画を基に緊急性の高い設備について順次、更新を進めているが、新たに修繕が必要な箇所が各所に表面化している。今後、外装・内装の改修時期を迎えており、その前に今後の方向性を定めたい。</li> <li>・既存の設備を活かしつつ、アリーナの新たなあり方を明確にするとともに、効果的な機能向上に向けた施設改修が必要。</li> </ul>	
5-1 方向性の提案 (目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PFI手法等の民間活力を活用したリニューアルの実施とプロスポーツとの連携などプロフィットセンターを意識したアリーナ機能の強化</li> </ul>	
5-2 上記の方向性決定に向け議論する事項 (妥当性、必要性、有効性など)	<p>① 来年度、大規模改修基本構想（あり方調査・改修調査・民間活力可能性調査）委託業務の実施 7,326千円</p> <p>② 事業者選定に要する間の指定管理期間延長※2024～26年度（24ヶ月程度）</p> <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●2023年度 基本構想策定業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・浜松アリーナ現状分析及び今後のあり方検討調査業務</li> </ul> </li> <li>※浜松アリーナ現状調査（中期修繕計画への影響分析、課題の可視化）、先進事例調査（他施設情報の収集、運営手法の整理）、社会ニーズ調査（施設機能、付帯機能等の整理）</li> <li>●2024～2025年度 アドバイザリー業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施方針策定、要求水準作成、選定委員会設置</li> <li>・事業者選定</li> </ul> </li> <li>●2026年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>・リニューアル実施・運営（10～15年）</li> </ul> </li> </ul>	
6 結果	<input type="checkbox"/> 提案どおり進める <input checked="" type="checkbox"/> 提案内容を一部見直して進める <input type="checkbox"/> 再度、調査研究等を行い検討 <input type="checkbox"/> その他	<p>具体的内容</p> <p>市全体の体育館の利用状況を把握した上で、浜松アリーナの現状と今後の望ましい運営方法を整理した結果に基づき、今後の整備方針を検討する。</p>
7 その他		